

中小企業信用保険法第2条第4項第7号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

西宮市長 石井 登志郎 様

所在地（住所）

企業名

代表者名

電話番号

経済産業大臣が指定する金融機関
を記入してください。
(7行あります)

私は 〇〇銀行 が経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整を行っていることにより、下記のとおり、借入れの減少が生じ、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第4項第7号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

(A,B,C,Eは申請月または前月の同一日付を、D,Fはその前年の同一日付を記入してください)

記

1 金融機関から総借入金残高のうち、〇〇銀行 からの借入金残高の占める割合 10%以上
 $\frac{\text{〇〇銀行からの借入金残高}}{\text{金融機関からの総借入金残高}} \times 100$

A 年 月 日 の 〇〇銀行 からの借入金残高 円

B 年 月 日 の金融機関からの総借入金残高 円

2 〇〇銀行 からの借入金残高の減少率 10%以上
 $\frac{\text{〇〇銀行からの借入金残高の減少額}}{\text{〇〇銀行からの借入金残高}} \times 100$

C 年 月 日 の 〇〇銀行 からの借入金残高 円

D 年 月 日 (Cの前年同期を記入のこと) の 〇〇銀行 からの借入金残高 円

3 金融機関からの総借入金残高の減少率 減少していること
 $\frac{\text{金融機関からの総借入金残高の減少額}}{\text{金融機関からの総借入金残高}} \times 100$

E 年 月 日 の金融機関からの総借入金残高 円

F 年 月 日 (Eの前年同期を記入のこと) の金融機関からの総借入金残高 円

(注1) 空欄には、経済産業大臣が指定する金融取引の調整を行っている金融機関の名称を記入すること。

(注2) 申請者の全ての金融機関からの総借入金残高及び当該金融機関からの借入金残高が確認可能な残高証明書、財務諸表、借入証書等を添付すること。

(留意事項) ①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

②市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

認定書

※なお、金額は1円単位で、割合は小数第2位以下を切り捨てて記入してください。

番号 西商証第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

西宮市長 石井 登志郎 印

(注) 本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで